



TIAニュース



財団法人栃木県国際交流協会  
Tochigi International Association

# やあ!

1996  
JANUARY  
No.41

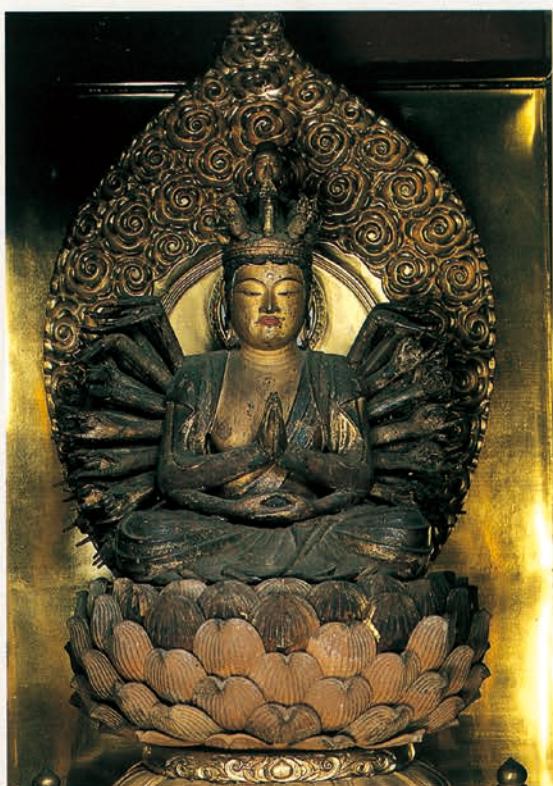
1

## 市町村文化財紹介 鹿沼市

### 木造 千手観音菩薩坐像

鹿沼市千手町の千手院にある木造・千手観音菩薩坐像(像高51.4cm)は、材質は檜材、布貼漆箔で、内身部には金泥彩を施し、玉眼がはめ込まれている。引き締まった口元や張りのある頬など、写実的で端正な面相が様式的特徴を示している。技法全般から鎌倉時代末期の作と推定される。

舟型光背と蓮華九重の台座は江戸時代中期の作で、台座の底部に「江戸神田かぢ丁二丁目大佛師平井半兵衛さく」の銘がある。



### —THOUSAND-HAND BUDDHA—

The Thousand-Hand Seated Buddha, located in the Senjuin Temple in Kanuma's Senju district, is made from cypress wrapped in cloth to which gold foil was applied with lacquer. The torso is done in gold powder suspended in glue. The eyes were made from carefully ground life-like quartz. Other stylistic features include a face realistically portrayed with taught cheeks and a brooding frown. Judging from the sculpting techniques, it is presumed that the statue was done during the end of the Kamakura period.

The background and lotus petals adorning the foreground of the pedestal were made during the middle of the Edo period. The lower portion of the pedestal bears the signature of Hirai Hanbei.

カメラ  
ルポ

## とちぎインターナショナル フェスティバル'95

### ◇トピックス

### シンポジウム

「地域でできる国際交流・国際貢献」

◇国際交流学校訪問 宇都宮短期大学附属高等学校調理科

◇あんな店こんな店 ドイツ料理「アンドレア」

◇国際交流団体紹介 交流グループフレあい

◇情報発信 青年海外協力隊30周年記念事業

鹿沼ワールドフェスティバル他

# 新年のごあいさつ

財団法人栃木県国際交流協会

理事長 田島一郎



新年明けましておめでとうございます。

皆様には日頃から当協会の事業や運営にご支援、ご援助をいただき誠にありがとうございます。

当協会は発足して8年目を迎えたが、その間に栃木県民の国際化が随分進んできました。特に若い世代が積極的に国際交流を行い、また国際協力・国際貢献への関心も広がりを見せていました。学校教育のなかに国際理解のための授業等が取り入れられ、「世界の中の日本」、そして「日本の中の世界」を年少の頃から考えるようになってきています。こうした若者の意識の国際化が、将来、世界に

開かれた日本、世界に貢献する日本を築き上げていくことを確信しております。

さて、昨年の8月から当協会では従来の国際交流相談事業のなかに精神保健相談を取り入れました。これは、外国人の精神保健関係の相談の増加に対応するために栃木県精神保健福祉センターのご協力をいただいて実施しているものです。異国で生活する外国人の精神的な悩みの解消に少しでもお役に立てれば幸いです。

私たちは常に地域でできる国際交流・国際協力に心掛けておりますが、外国人との共存が一般化してきている今、隣人として日本人と外国人がお互いに助け合い生きていくことの重要性をひしひしと感じています。これからも皆様のお力添えのもと、更に国際化業務に取り組んで参りたいと考えております。今年も旧年に増してのご協力をお願い申し上げます。

## HAPPY NEW YEAR !

I would like to express my gratitude for your continuous cooperation over the past year.

It has been 8 years since we established the Tochigi International Association. In the past year we have once again accomplished a great deal towards internationalizing Tochigi prefecture. The younger generations in particular

are actively involved in international exchange events, and are demonstrating an broadening interest in international cooperation and service. "Japan within the World" and "The World within Japan" are themes which have been introduced into the local curriculum to foster international understanding among elementary school children. I am convinced that this knowledge of global affairs will allow Japan, which in the future will be open to the world, to make a meaningful contribution to that world.

In August of last year, the TIA began a mental health counselling service under the aegis of its international relations counselling project. We have been fortunate enough to receive the assistance of the Tochigi Mental Health Welfare Center in providing for the increase in counselling visits from foreigners. If this service is even only a little helpful in alleviating the emotional concerns of foreigners not yet accustomed to living in a strange country, then it is worth it.

I often reflect upon the efforts at international exchange and cooperation that we are doing in local regions. We have embarked on an era in which both Japanese people and the foreign communities live together, and I feel deeply that as neighbors they must learn to live together in mutual support. With your assistance, we at the TIA wish to engage all of these matters related to internationalization. We kindly request your continued cooperation.

Ichiro Tajima  
Chairman of Directors  
Tochigi International Association

## JETコーナー

### 外国人指導助手

トレイシー・グリーンさん  
(24歳・オーストラリア出身)



こんにちは！私の名前はトレイシー・グリーンです。JETプログラムに参加して現在3年目です。田沼町教育委員会にALT（言語指導助手）として雇用されています。通常は田沼町の2つの中学校で教えており、年に2回は11の小学校も訪問します。

私は香港出身です。小学校、中等学校時代のほとんどをそこで過ごしました。私が16歳の時に、家族でブリストンに移住しました。ブリストンはオーストラリアの西海岸に位置し、クイーンズランド州の州都です。ゴールドコーストまで約1時間で行くことができますし、日本人観光者に人気の

グレイトバリアリーフへの玄関口でもあります。

2年前に日本に着いた時は、これからの生活に対し、緊張しつつもわくわくした気持ちでいました。日本文化にとても興味があり、日本をより理解するためにも、あらゆる活動に参加しようと心掛けました。その結果、夜は習い事のスケジュールがぎっしりです（着付け・コーラス・日本語等）。その中のひとつが生け花です。私は生け花を通じて、日本そして日本人とその環境をより深く認識することができました。まだまだ極めることができずに努力を続けていますが、いつも楽しんで習っています（私の作品を先生がすべて直したりした時も）。

日本での生活はとても充実した楽しいものです。ここで学び、経験したことは一生私の中に残ることでしょう。将来、オーストラリアの生徒に日本のこと伝えたいと思います。

Hi! My name is Tracy Greene and I am currently in my third year on the JET Programme. I am employed by the Tanuma-machi Board of Education as an Assistant Language Teacher. I regularly teach at the two Junior High Schools in Tanuma and twice a year I visit the eleven primary

schools in the area.

I am originally from Hong Kong, where I attended both primary and most of secondary school. However, at the age of sixteen my family and I immigrated to Brisbane. Brisbane is located on the east coast of Australia and is the capital of the state of Queensland. As Brisbane is only an hour away from the Gold Coast and is the gateway to the Great Barrier Reef, it is a popular destination for Japanese tourists.

Upon arriving in Japan two years ago, I was nervous yet excited, about my new life in Japan. As I have a deep interest in Japanese culture, I decided to immerse myself into activities that would help me to understand Japan more. As a result my weeknights are filled with various activities (such as Kimono lessons, chorus, Japanese, etc.). Among these is Ikebana (Japanese flower arranging). It is through Ikebana that I have developed and appreciation for Japan, its people and the environment. Even though I continuously struggle to capture the 'right' feeling in my arrangements, Ikebana always leaves me with a feeling of appreciation (even when my teacher rearranges every single flower).

Living in Japan has been a completely fulfilling and enjoyable experience. What I have learned and experienced here will remain with me for the rest of my life. I hope to share this world with Australian students of Japanese in the future.

# トピックス TOPICS

## シンポジウム「地域でできる国際協力・国際貢献～身近でできる国際協力ってなんだろう？」を開催

「地域でできる国際協力・国際貢献」をテーマに、講演及び、国際協力の実務経験者や地域で国際協力活動を行っているグループリーダー等によるパネルディスカッションが、11月10日（金）宇都宮市のプラザイン・くろかみで財団法人栃木県国際交流協会と国際協力事業団の共催で開催された。

基調講演者は国際協力事業団理事の小澤大二氏。アメリカ合衆国日本大使館、経済協力局、国際協力事業団情報管理課、同研修事業部、沖縄国際センター等を勤



▶基調講演者の小澤大二氏

務した同氏の様々な経験、知識から日本及び日本人の国際協力に対する姿勢を述べた。特に国際協力に対する意識の面で、「国際協力、国際貢献は心が大事で、見下しているような人には言っても仕がない。また、上辺だけでなく本当に心の痛みを分かち合う気持ちで接することや、シェイクハンドできるような環境を作ることが重要だ。その他、自国の文化を知ることも必要である」と主張した。

続いて開催されたパネルディスカッションでは、コーディネーターに開発途上国の農村リーダー養成を行っているアジア学院の安井武雄氏、パネリストに栃木県青年海外協力隊OB会会長で2年間アフリカのマラウイ共和国で教師をした岡村真司氏、民間医療ボランティアグループ・栃木インターナショナルライフラインの大浦智子氏、県内各地域で外国人の相談事業に携わっているブラジル出身の中島里美氏、国際交流活動に積極的に参加しているパキスタン出身のアクバル・アバス・アリ氏の計5人が参加した。

中島氏は「国際化とは、同じ国の中で言葉が分からぬながらもお互いに生活を助け合っていくこと」と話し、多くの日系人労働者が言葉の問題で悩んでいることに触

## シンポジウム 地域でできる国際協力・国際貢献

身近でできる国際協力ってなんだろう？

主催 財團法人栃木県国際交流協会 国際協力事業団



▶パネルディスカッション

れ、「例えば町内会の回覧等があったら外国人に分かるようにまわりの人がやさしく教えてほしい。それが国際協力になる」と提案した。またアクバル氏は、日本に住んで感じたこととして、外国人を見ると避ける傾向がまだあることを指摘し、外国人はみんな日本人となかよく暮らしたいと思っていると話した。

一方大浦氏は外国人の医療相談の中から、日本語がよくわからないため診察に不安を抱いている人が多いという事例をあげ、言葉の重要性と通訳の必要性を説いた。そして海外で生活した岡村氏は、地域の人々と気さくに交流できたことがよかったと述べ、普段着の国際協力がいかに大切かを会場に訴えた。

今後の皆さんの「地域における国際協力活動」に期待したい。

## 国際交流 学校訪問

### 宇都宮短期大学附属高等学校 調理科

昭和45年に創立し、著名な調理師を世に輩出している宇都宮短期大学附属高等学校調理科は、仏国ヴォークリューズ県での料理研修を平成5年から行っている。今年で4回目を数えるこの研修は、宇都宮市内でフランス料理店を経営する音羽シェフの勧めで始められた。シェフが以前から調理師の卵を育てたいと考えていたことや、現場

での体験実習が一番身につくというシェフの経験から、若い人の海外研修の必要性を考慮、栃木県と交流のある仏国ヴォークリューズ県の商工会議所を通じ、アヴィニヨン市の「ホテル学校」が実習先として選ばれた。

プログラムは、午前中ホテル学校で実習を含む調理全般に関する勉強を行い、午後は市場やワイン工場などを見学する他、一流レストランにおいてテーブルマナーや盛



りつけ方の勉強と実際の味見を兼ねた昼・夕食会が開催され、同時に普段体験できないような実際に料理を作っている

▶ホテル学校研修の修了式

厨房も見学するといった内容である。

研修のメインはやはりホテル学校での実習だ。同校は2月は休みとなっているが、5~6名のフランス人学生が協力しアドバイスしてくれる。参加者は言葉の壁も何のその、片言のフランス語と身振り手振りで交流し、色々な経験をして一回り大きくなつて帰ってくる。

今年は2月17日~28日までの12日間を予定している。参加希望生徒は昨年6月に選考試験を受け、40名を越える希望者の中から20名が選ばれた。彼らは月1回、音羽シェフのレストランで調理実習を行ったり、県の国際交流員（CIR）からフランス語会話を学んだ後、渡仏する。毎回、音羽シェフと同氏のレストランのシェフ1人が講師として生徒に同行し、音羽シェフが師事していたA・シャペル氏、J・ギー氏のレストランで食事会や講習会も行われる。

参加した学生からは大変有意義な研修だったと評価も高く、「調味料やスパイスの使い方や食材の違いを学ぶことができ、日本人の味覚に対する感覚も身についた」という意見が聞かれる。将来、自分の店を持ちたいと思っている生徒もあり、現地の研修がかなりの影響を与えていていると言えるだろう。



◀ 昨年訪仏した調理科の生徒たち（右から小貢さん、岡部さん、並木さん、坂田さん、上村さん）



▶ソースの手ほどきを受けて

カメラ  
ルポ

# TOCHIGI INTERNATIONAL FESTIVAL とちぎインターナショナルフェス



▲小山市の栃木朝鮮初中級学校の生徒たちによる、かわいらしい朝鮮舞踊

TIA恒例の「とちぎインターナショナルフェスティバル'95」が、11月23日（勤労感謝の日）宇都宮市あけぼの公園で開催された。

メインステージでは、朝鮮、タイ、インドネシア、日本の民族舞踊をはじめ、お囃子や着物の花結び、またジャズ演奏なども披露された。

一方各テントでは、県内の国際交流団体が活動紹介、外国料理の試食・販売、民芸品の販売、また日本文化として茶道、餅つき、書道、着付け等を行った。

会場には晩秋の寒さにもかかわらず1万1千人（外国人4千人）が訪れ、国際交流の楽しい一日を過ごした。



▲栃木県海外技術研修員が、ステージで「世界のことば」



▲華やかな衣装と優雅な身のこなしのタイ舞踊



◆子供たちも仲良く国際交流／「ふれあいバフォーマンス」コーナー



▲外国人に習字の指導

VAL'95

# ティバル'95



▲オープニングを飾った宇都宮市宮の原小学校マーチングバンド



▲とちぎインターナショナルフェスティバル会場



▲本場の味で好評だったパキスタンのカレーとナン（パン）



▲会場にはたくさん的人が集まり、中には芝生の上に座り込んで話をする人も……



▲鬼怒扇流千秀会の皆さんによる日本舞踊



主 催 財団法人栃木県国際交流協会・国際協力事業団

後 援 栃木県・栃木県教育委員会・栃木県市長会・栃木県町村会・宇都宮市

宇都宮市教育委員会・下野新聞社・栃木放送・NHK宇都宮放送局・エフエム栃木

(財)あしぎん国際交流財団・栃木県米消費拡大推進協議会・カルビス食品工業㈱

国際電信電話㈱・国際デジタル通信㈱・日本旅行・日本交通公社・日通旅行

近畿日本ツーリスト㈱・足利銀行・栃木銀行・日本航空㈱・ヴァリグ・ブラジル航空

協 力 日本赤十字社栃木県支部

## 交流グループ フレあい

人と人が交流していくうえで一番大切な友情（フレンドシップ）の“フレ”と、愛情の“あい”。をくっつけて、「フレあい」と名付けました。誰でも参加でき、身近な人と、長続きのする、決して無理をしない、楽しい国際交流を目指して平成元年に発足しました。

「フレあい」の活動は大きく分けて二つあります。一つは不用品の回収です。アルミの空き缶を集めてその代金で車椅子を購入し、アジアの病院に贈る運動を氏家町の幾つかのグループと一緒にっています。使用済み切手と使用済みテレホンカードも集めています。切手の一部は種類別に分けて「日本の切手シート」を作成し、外国人との交流の際のお土産にしたり、アジア各地の小学校に贈っています。それ以外は福祉団体に贈ります。不用品から国際交流に役立つグッズを生み出す…リサイクルと、集めた人が国際交流にかかわったという喜

びも感じられて一石二鳥の活動です。会員以外の家族からもたくさんの不用品が寄付されますので、年数回バザーを行って資金を集めています。無理なく長続きさせるために会費を取りませんので、バザーは大切な資金源です。

もう一つの活動は、町内に住んでいる外国人に家族ぐるみで参加してもらうボーリング大会、バーベキュー大会、クリスマスパーティーなどです。赤ちゃんからお年寄りまで毎回大勢の参加者があつてスタッフはうれしい悲鳴をあげています。

今後は、地域の活動や育成会の活動に会員の外国人と一緒に積極的に参加して、自然体で「フレあい」ができるように、また外国人の会員をもっと増やしていきたいと考えています。（文：代表手塚美保子〒329-13氏家町氏家2444☎028-682-2303）



▲たくさん的人が集まつたボーリング大会

## 外国料理 & 食料品 あんな店こんな店

### ドイツ料理 「アンドレア」

今回紹介するお店は、ドイツ料理の店「アンドレア」。天井からはステンドグラスの照明が吊るされ、壁には絵が飾られて気分満点。ドイツ料理と言ってイメージする

のは、ソーセージやジャーマンポテトだが、この店で出されるメニューはそれとは対照的なよそゆきの豪華ディナーだ。

テーブルの上の蠟燭や食器が更に食事に色を添えて



►オーナーのアンドレアさん

くれている。

日本にもドイツ料理と銘打ったレストランは多々あるが、ほとんどが家庭料理を主としたもので、現代風のドイツディナーを食べさせてくれる店はここだけだ。また、肉類は一切冷凍ものは使わず、ソーセージやハムも無添加の手作りのみを使用している。また、ワインもドイツモーゼル地方の最高級ワインを直輸入しているので、普段なかなか口にすることのできないワインが味わえる。日本人の口に合わないものは出さないというオーナーのポリシーから塩分を控えめにし、オーナー自らが吟味をしてからテーブルに出すという。ポテトの付け合わせやクレソンのスープ、前菜の蛤のマリネが好評とか。

一般にドイツ料理は、昼食を一日のメインとしているが、「アンドレア」では昼間は比較的手軽な料金で食べられるランチメニューを用意している。ハンバーグ、牛ヒレ他ドイツスペシャルランチと称して、全4コースの2000円以下のランチを用意している。また、ディナーはロマンチック、ファンタスティック、VIP等のコースがあり、予算と料理内容で決めることができる。

## 知ってて得する なんでもQ&A

### [外国人が日本で就労するには？ パートII]

Q. 最近、「不法就労者」という言葉を耳にしますが、どのような外国人が日本で合法的に働けるのでしょうか？

A. 前号につづき、今回は就労が認められるビザ区分と在留資格について説明いたします。ビザは外交・公用・就業・一般・短期滞在・特定に区分され、外交・公用・就業は就労が認められています。就業は活動によって在留資格が教授・芸術・宗教・報道・投資・経営・法律・会計業務・医療・研究・教育・技術・人文知識、国際業務・企業内転勤・興行・技能に分かれています。それぞれ該当範囲、法務省令基準、立証資料、在留期間が決められています。また、特定に対応する、永住者・日本人の配偶者等・永住者の配偶者等・平和条約関連国籍離脱者の子・定住者は活動に制限のない在留資格なので、就労ができます。その他に「資格外活動」を申請して許可される場合もあります。



こだわりを感じさせる店内

週末にちょっと豪華な食事をと考えている方にはお薦めできるレストランだ。よくドイツからの要人も訪れる、絶賛して帰られるというから味は保証付き。オーナーによれば、おいしさの秘密はソースにあるらしい。南ドイツの味を堪能できる県内唯一の店である。これからシーズン、パーティーなどで何かと外食が多い季節だが、こういう酒落した店も候補の一つに加えてみてはいかがだろうか。

▷ 営業時間=11:30~14:00(ランチ) 17:30~22:00(ディナー) ▷ 定休日=日曜日 ▷ 住所=宇都宮市馬場通り4-2-3(上野百貨店北側) ▷ 電話=028-643-1444

☆青年海外協力隊30周年記念事業

栃木県青年海外協力隊O B会は、青年海外協力隊30周年記念事業として、「ふれあいから絆へ、そして未来へ」をテーマに帰国隊員報告会&パネルディスカッションを開催する。▷日時=平成8年1月27日(土)14:00~▷場所=コンセーレ(旧栃木県青年会館)▷内容=青年海外協力隊の派遣先国の現状報告及び現地での活動状況報告▷入場料=無料▷問い合わせ=TIA内栃木県青年海外協力隊O B会事務局☎028-621-0777

☆年1万円でタイの子を中学校に～ダルニー奨学金制度

ダルニー奨学金制度は、タイで一番貧しいといわれている東北地方の子供の、中学進学を支援する国際教育里親制度である。協力者の支援額は年間1万円で、奨学金は中学校に進みたくとも経済的に不可能な恵まれない子供たちに優先的に与えられる。奨学金一口に対して、特定の中学生ひとりの1年間の教育費が確保されることになる。

協力方法には、①一人の子供の3年間の奨学金を一括して納入する、②毎年報告書が届いて、支援する生徒の写真を見てその成長を見極めながら毎年納入する、③1回限り1年分のみの奨学金を納入する、の3通りがある。

その他、書き損じハガキによる協力も可能。約250枚でひとりの中学生の1年分の奨学金に相当する。

▷問い合わせ=日本民際交流センター(〒

162 東京都新宿区新小川町1-15池田ビル702号☎03-3269-1880)

☆AFS短期プログラム参加者募集

AFSの派遣プログラムは、海外での貴重な異文化体験に基づき、派遣生に自分自身の生き方についても考える機会を提供する、生涯教育的なプログラムである。

短期派遣プログラムは学校の夏休みを利用して実施される。派遣先はタイ、ニュージーランド、オーストラリア、中国の4か国。AFSの活動を理解するホストファミリーに滞在し、現地の高校や語学の研修校に通学する(中国では全期間学院寮に滞在する)。▷応募資格=①タイ、ニュージーランド、オーストラリアプログラムは派遣時点で高校、高等専門学校在学生または卒業生、大学生・短大生・専門学校在学生(年齢は20歳まで)②中国プログラムは派遣時点で高校・高等専門学校在学生または卒業生18~65歳位までの(高校生・高等専門学校在学生は校長の推薦が必要)▽募集期間=①学校推薦者は平成8年1月4日~2月20日、②一般応募者は平成8年4月1日~4月23日、③中国プログラム応募者は平成8年1月4日受付開始、定員に達し次第締切り▷参加費・募集人数・期間=タイ(358,000円・10人・7月24日~8月31日)、ニュージーランド(586,000円・100人・7月22日~8月31日)、オーストラリア(572,000円・100人・7月20日~8月31日)、中国(398,000円・10人・7月24日~8月23日)※参加費はプログラム関係費及び旅行代金▷選考=第1次選考(一般応募者のみ)は日本語による面接試験説明会を平成8年5月11日または12日に開催、第2次選考は第1次選考合格者及び学校推薦者に対する書類選考。なお中国プログラムは作文と書類による選考▽選考料=10,000円▷

応募書類請求及び問い合わせ=財団法人エイ・エフ・エス日本協会短期派遣係(〒105 東京都港区虎の門1-17-1虎の門5森ビル6階☎03-5251-0173)

☆鹿沼ワールドフェスティバル

▷日時=平成8年2月18日(日)13:00~▷場所=鹿沼工商会議所催事ホール▷内容=ワラボーンロイヤルタイ舞踊団による舞踊鑑賞と、団員の指導による舞踊体験ワークショップ、タイ料理試食交流会、世界の民芸品販売など▷定員=先着200人(参加無料)▷問い合わせ先=鹿沼市国際交流協会☎0289-63-2264



▲ワラボーンロイアルタイ舞踊団

## TIA日誌

1995年12月1日~1996年1月31日

- 12/5 栃木県国際交流懇談会(県公館)
- 12/21 「とちぎインターナショナルフェスティバル'95」反省会(プラザインくろかみ)
- 1/16 栃木県総合計画懇談会(県公館)
- 1/21 第2回国連英検二次試験(コンセーレ)
- 1/27~2/16 ブラジル移住者子弟短期研修生受入

## 宇都宮←成田空港

(直通高速バス マロニエ号)

空港ターミナル出発ロビーへ2時間50分!

●運賃・片道

大人 4,000円

小人2,000円

●15名様以上団体割引

●お問合せ・ご予約は

マロニエ予約センター  
☎(028)638-1730

成田空港ゆき		宇都宮ゆき	
宇都宮発	成田空港着	成田空港発	宇都宮着
5:10	8:00	8:30	11:20
6:10	9:00	14:40	17:30
8:30	11:20	15:40	18:30
10:10	13:00	17:00	19:50
12:00	14:50	18:10	21:00
14:00	16:50	19:40	22:30

または関東バス各営業所へ  
関東バス

## 創立25周年記念 栃木県交響楽団

第60回定期演奏会

指揮:早川正昭  
ハープ:早川りさこ

曲目

ロッシーニ「セヴィリアの理髪師」序曲  
ロドリーゴ アランフェス協奏曲(ハープ版)  
ショスタコーヴィッチ 交響曲第5番

2/12日(月/振替休日)PM2:00▶宇都宮市文化会館大ホール

全自由席 ¥1,000 宇都宮市内ブレイガイドにて前売  
お問い合わせ 栃木県交響楽団事務局028-623-3422



## ☆第III期日本語講座開講中

▷対象=在県外国人▷内容=中級程度▷期間=平成8年3月26日まで(毎週水曜日)18:00~20:00(全16回)▷場所=TIA3階研修室▷定員=20人▷受講料=無料(ただし教材代は実費)▷申込み=TIA日本語講座係☎028-621-0777

## T.I.A. "Japanese Class" for foreigners

The intermediate Japanese Class for foreign residents in Tochigi prefecture is held as follows;

Date: Until March 26, 1996. (Every Wednesday)

Time: 18:00~20:00

Place: The Tochigi International Association (3fl.)

We accept up to 20 students. Tuition fee is free, however, the students have to buy a textbook.

\*For more information, call T.I.A. at 028-621-0777.

## ☆日系人労働者のための「職場適応日本語教室」及び「合同研修会」開催

日系人労働者の多くが、日本の職場慣習や生活習慣そして日本語に習熟していないために、職場や地域において様々なトラブルに巻き込まれている。これらのトラブルを避けるため、財産業雇用安定センターは「職場適応日本語教室」及び「合同研修会」を開催する。

▷日時=平成8年2月4日(日)「職場適応日本語教室」(10:30~12:30)、「合同研修会」(13:30~16:00)▷場所=和田屋新館(小山市本郷町1-5-12☎0285-25-1266)▷対象

者=ポルトガル語圏及びスペイン語圏からの日系人労働者▷内容=講師による会話授業、日本での就労に必要な雇用・職業関係の情報提供、日系人労働者の体験談、ビデオによる作業現場のマナー・ルールや安全・衛生等▷参加料=無料▷その他=参加者に記念品贈呈、各種ガイドブックの無料配布▷問い合わせ=財産業雇用安定センター栃木事務所☎028-623-6181又は☎028-623-6335

## SEMINÁRIO E AULA DE JAPONÊS PRÁTICO PARA O TRABALHO

▷Data: 4/2/96(domingo). Aula de japonês (10:30~12:30), Seminário(13:30~16:00).

▷Local: Wadaya Shinkan (Oyama, Hongocho 1-5-12)☎0285-25-1266.

▷Destinados aos nikkeis da América Latina.

▷Conteúdo: informações sobre o emprego, experiência de outros nikkeis, videos, distribuição de guias.

▷Participação gratuita

▷Informações: Centro de Estabilização de Trabalho de Tochigi☎028-623-6181 ou 6335.

## CURSILLO Y CLASE DE JAPONES PRACTICO PARA EL TRABAJO

▷Fecha: 4/2/96(domingo). Clase de japonés (10:30~12:30), Cursillo(13:30~16:00).

▷Lugar: Wadaya Shinkan (Oyama, Hongocho 1-5-12)☎0285-25-1266.

▷Participantes: nikkeis de América

Latina.

▷Contenido: información sobre empleos, experiencia de otros nikkeis, videos, distribución de folletos.

▷Cuota: gratuita

▷Llamar Centro de Estabilidad Laboral de la Industria de Tochigi ☎028-623-6181 ó 6335.

## ☆春休みオーストラリアファームステイ体験旅行

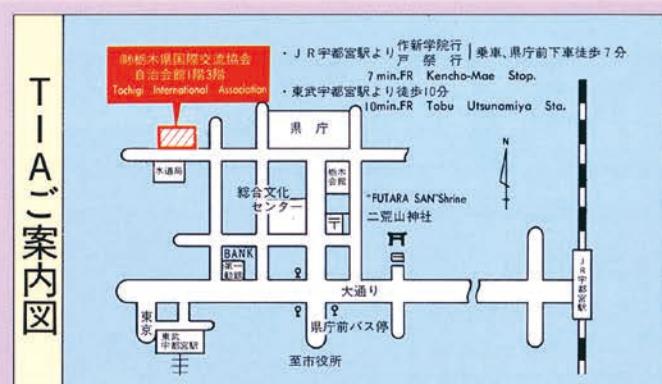
オーストラリア(ケアンズ)の大自然の中で、人との触れ合い、動物との触れ合いを通して自主性、協調性、国際性を養う「オーストラリアファームステイ体験旅行」が次の通り実施される。▷参加対象=小学校4年生以上(小学生の場合保護者の参加も可)、中学生、高校生▷出発日=A班平成8年3月19日(火)、B班3月22日(金)、C班3月29日(金)、D班4月2日(火)▷旅行日数=5日間▷参加費用=小学生158,000円、中学・高校生168,000円▷募集人員=各班30人▷体験プログラム=酪農牧場訪問、滝散策と水泳、夜行性動物体験ツアーオーストラリアの動物との触れ合い、寝袋使用テント宿泊、原住民アボリジニーのダンス見学、ラフティング(有料)、カヤッキング(有料)、乗馬(有料)▷申し込み先=JTB交通公社トラベランド☎028-625-8151



○新年明けましておめでとうございます。当機関紙「やあ!」を愛読されている皆さま、今年もよろしくお願ひいたします。

○TIA恒例「とちぎインターナショナルフェスティバル'95」は、天気がいまいちでしたが途中少し晴れ間も見え、何とか開催することができました。来場者数も予想を越え、みんなの熱気で晩秋の寒さを吹き飛ばしました。ふらりと会場に寄った方もいらっしゃったと思いますが、異文化理解のワンステップになってくれたらなあと感じています。(P.S.: 朝鮮舞踊を踊った女の子たちは本当に愛らしかったですね!)

※財団法人栃木県国際交流協会は、特定公益増進法人(寄附金の損金算入等の課税特例措置)の認定を受けました。つきましては、当協会の事業にご賛同下さる各企業、団体、ほか皆さまからのご出捐をお願いしております。



編集・発行 財団法人栃木県国際交流協会

住所 〒320 宇都宮市昭和1-2-16栃木県自治会館1階

TEL 028-621-0777(代表) 028-627-3399(相談専用電話)

FAX 028-621-0951

業務時間 8:30~17:15土曜・日曜・祝祭日・年末年始は休業